

問 1 「町会の役割をどのようにとらえたら
良いのでしょうか」

私どもの町会は、町会役員が毎年度交替します。私も初めて町会長を務めることになり多少戸惑っていますが、そもそも町会とは、地域住民のためにどのような役割を担うべきものなのでしょうか。

答 「町会は、安全で住みよい地域社会の
形成にとって欠くことのできない存
在であり、住民間の一体感の醸成に
必要なものです」

地域住民の自治組織は、古くは寄り合い的な伝統を継承するものから、部落会、町会、自治会などの名称で全国的に存在します。

柏市のような都市部の町会は、伝統的な面よりも、急激な人口増により地域社会の一体感が薄くなり、その再構築を迫られた結果、地域整備の課題への対応や「ふるさと運動」に象徴される新旧住民の融和などを目的に、行政上の必要性和その積極的な支援を背景に設立を促されてきた側面もあります。

そのため、町会の活動領域も地域的な差が若干あるものの、概して

- ①純然たる住民自治活動と言える、祭り、町内運動会、敬老会、自主防災、冠婚葬祭の助力といったものや

- ②行政機関への要望・要求活動である，道路・交通や防犯・防火，地域環境などの要望を行政に求めるもの。といった活動が多くを占めています。

一方，

- ③行政活動の補完・代行・補助といった性格の活動として回覧版の回送，防犯灯の設置管理，ごみ集積場の管理，共同募金や社会福祉協議会への協力などがあります。

また，いわゆる

- ④行政の委嘱委員としては，国からは民生委員，国勢調査員，市からは，投票立会人，消費生活コーディネーター，健康づくり推進員等々の推薦依頼があります。

いずれにしても行政活動と市民活動の境目は曖昧であり，子育てからお年寄りの生活まで，地域社会の存在を抜きに安全で住みよい環境を保つことは，とても困難であります。

つまり，町会の活動は，住みよい地域社会を形づくるための中核として欠くことのできない役割を担っており，行政にとって，もっとも頼りにしているパートナーであると言えます。